



タイアザミ

冬の話にされるなど寒さに強いイメージがあります。花の少ない晩秋から初冬にかけて咲き出し、長い間咲き続けます。ツバキと共に冬から早春の花木で庭木として人気が高く生垣によく利用されます。

花の散り方がツバキは花ごとに散るのに対して、サザンカは花びらがバラバラと一枚ずつ落ちるのも特色です。「たきび」という童謡の中に「サザンカ」がでてきますが、今は「たきび」も出来なくなりましたね。

サザンカ

サザンカはツバキ科の日本固有種です。



今、ふれあいの村では...

紅葉が終盤を迎えている一方、花を咲かせる植物が少ないこの季節に綺麗な黄色い花を咲かせるツワブキが見頃を迎えています。花期が長く、花が黄色く鮮やかなため、古くから詩歌に詠まれてきました。食用や薬用にも用いられるツワブキは鑑賞用にも人気な植物のようです。◆陽当たりの良い沿道を歩いていると赤く熟した果実が目につきました。サルトリイバラです。四国地方などの西日本の地域では、葉で菓子や粕餅を包む風習もあるそうです。「猿捕茨」と漢字で書きませんが、トゲの数はさほど多くはなく、薔薇ほど鋭くはありませんが、触れるのは注意が必要です。◆赤茶色の円柱状の種子がたくさん実っているコマツナギに出会いました。茎や根が丈夫で、馬を繋いでおくこともできることからこの名前が付いたとか。コマツナギの花言葉は、「希望を叶える」です。7月から9月頃には小さな紫色の花を咲かせてくれます。



ツワブキ



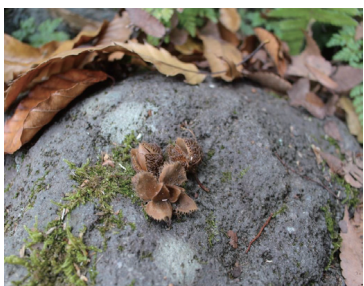
フユイチゴ



サルトリイバラ



コマツナギ



ブナ



センニンソウ

七十二候

そらさむ
閉塞く冬と成る

十二月七日〜十一日

重く灰色の雲が空一面に広がり本格的な冬が訪れる頃といわれています。

十二月上旬は日暮れの最も早い時期。一年で最も早く夜が訪れるのは冬至の手前 今時分です。

冬は「初冬」「仲冬」「晩冬」と「三冬」で呼ばれていますが、これからは「初冬」から「仲冬」に移り変わっていきます。「雪曇り」という言葉がありますが重く広がった灰色の雲から今にも雪が降りだしそうな様子をいいます。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

朝晩の冷え込みがグッと強まり、木々の紅葉も一段と色鮮やかになってきました。広場では晴天の秋空のなかをトビが気持ち良さそうに飛んでいるなかで、フィールドワークに出かけました。◆集会棟前ではホウダンツツジが真っ赤に紅葉して並んでいます。よく見ると小さな実がついています。実の形を筆にたとえ、フデノキともいいます。◆黄色く紅葉したオニドコロが風に揺れてなびいていました。葉がきれいなハート形をしていますが毒性がある為、食用とされているヤマノイモと誤認しないように注意が必要です。◆大きなカラスザンショウの木が生えていました。5ミリ程の黒い種子が無数に実っています。カラスが好んで食べることからこの名前が付けられたそうです。◆葉の上で小さな粒状のものが歩いていました。よく見ると脚や口が見えます。調べて見るとクサカゲロウの幼虫でした。粒状に見えたものは背中に植物片や捕食した昆虫の死骸などをくっつける習性があり、それがまとまって粒状に見えたものでした。アリなどの天敵から身を守る為のカモフラージュと考えられているそうです。クサカゲロウは本誌の11月号でも卵の様子を紹介しましたが、次は成虫に出会えるのが楽しみです。



ドウダンツツジ



オニドコロ



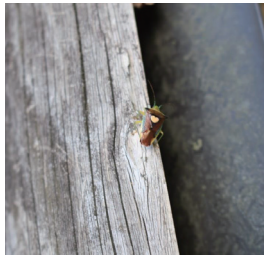
コマユミ



クサカゲロウ幼虫



クサギ



エサキモンキツノカメムシ



カラスザンショウ



イロハモミジ



マメガキ

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「もりっこ②」のご案内

冬の森で家族と過ごす静かな時間。森を探検し、ふれあいの村ならではの遊びを通して、子ども達の感性を育みます。

親子で素敵な時間を過ごしましょう。

実施日 1月20日(土)【日帰り】

会場 足柄ふれあいの村

対象 幼児（3歳～未就学児）とその保護者

定員 25人

参加費 中学生以上：1,200円／3歳以上～未就学児：900円

申込期間 令和5年11月5日(日)～令和5年12月15日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：1月7日(日)

10:00～12:00《自然観察会》パードウォッチングしながら冬の森歩き(参加費無料)

13:00～15:00《クラフト教室》遊ぶ子ども達を描こう(参加費無料)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などでお気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
子ども教育支援課

URL：http://www.ashigara-fureai.com/